

令和6年度(2024年) 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和7年5月30日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市芸術ホール 函館市五稜郭町37番8号		
設置条例	函館市芸術ホール条例		
指定管理者名	公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団	指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間
指定管理者の特別な要件			選定区分 公募 非公募
設置目的	市民に芸術文化に関する活動の場を提供し、もって本市の芸術文化の振興に寄与するため		
設置年月	平成10年5月	建設費	3,787,000千円
構造規模等	鉄骨鉄筋コンクリート造地下2階地上4階建 建物延床面積：5,945.71㎡ ホール（音楽用712席，多目的842席），ギャラリー，リハーサル室，練習室1号，練習室2号 ほか		
開館時間	開館時間 午前9時～午後10時，駐車場24時間供用		
休館日等	休館日 年末年始（12/31～1/3），器材点検日（随時）		
料金体系	利用料金制の採用の有無 ☒ 有 ☐ 無		

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

ア 施設の維持管理に関すること（清掃，警備，施設・設備保守点検，駐車場管理，AEDの管理，備品管理等）

イ 文化芸術を振興する事業の実施に関すること（鑑賞型事業，参加創造型事業，育成学習型事業，

文化芸術活動に対する奨励・協力事業，ほか市の文化芸術の振興に資する事業等）

鑑賞型事業

- ・芸術ホール キッズ・フェスティバル2024
- ・避難訓練コンサート
- ・リサイタル・シリーズ LEO琴リサイタル SHIFT～新しい伝統～
- ・リサイタル・シリーズ 木嶋真優&酒井茜 デュオ・リサイタル
- ・リサイタル・シリーズ 小林愛実 ピアノ・リサイタル

参加創造型事業

- ・函館市民文化祭 展示部門「清秋・函館市文団協芸術展」
「ふんだん秋の庵（茶席・喫茶席）」

育成学習型事業

- ・バックステージツアー
- ・令和6年度演劇ワークショップ マジシャンズワークショップ

奨励型事業

- ・五稜郭アーティスト事業 今こそ取り戻そう平和と愛を!! ～ダンス・ロワイヤルde函館～
- ・五稜郭アーティスト事業 ピアニスト高木洋子とマンドリン合奏団グラシアスのジョイントコンサート
- ・五稜郭アーティスト事業 あつまれ！函ラボ祭
- ・五稜郭アーティスト事業 0歳から大人まで楽しめるオトノモリdeクリスマス vol.5
- ・ピアノコンサート・フォー・ユー
- ・HAKODATE WINTER JAZZ FESTIVAL
- ・市民美術展「はこだて・冬・アート展」（特別公開講座，展示）

- ウ 利用者に関すること（案内・説明，使用受付・使用制限，連絡調整，情報提供，苦情対応等）
- エ 利用料金に関すること（利用料金の請求，減免等）
- オ 公金収納業務に関すること（芸術ホール駐車場使用料の徴収・収納）
- カ その他教育委員会が定める業務（生涯学習情報の提供，各種書類の整理保管，市への報告等庶務業務等）

(2)自主事業

ア 文化振興事業（鑑賞型事業等）

鑑賞型事業

- ・令和6年度 函館新人演奏会～音楽の新しい風～
- ・ダ・カーポ デビュー50周年記念コンサート
- ・Concert for KIDS～0才からのクラシック
- ・Concert for KIDS アウトリーチ
- ・2025スプリング・コンサート 古川亜美 和のリサイタル

イ チケット販売

ウ 関連グッズ等の売店事業

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ア 広報誌「ステップアップ」，ホームページ，ラジオ，地元新聞，施設案内パンフレット等による広報
- イ 苦情処理，緊急時対応の体制整備
- ウ 職員研修の実施

3 市民ニーズの把握の実施状況

ア 利用者懇談会の実施（書面開催 令和6年7月31日 6団体参加）

- ・主な意見：和式トイレは不便なので，手すりをつけるなど工夫してほしい。喫茶室の有効活用を検討してほしい。
- FM補聴システムの導入にあたり，協力してくれた技術職員に感謝する。 など

イ 施設利用者アンケートの実施（1階ホールにアンケート箱を設置）

- ・意見件数：20件
- ・主な意見：音の響きが良い。トイレが遠い。

ウ 主催事業アンケートの実施（主催事業実施の際に来場者アンケートを実施）

- ・回答件数：1，613件
- ・主な意見：素晴らしい箏の技術を目の当たりにして，感動した。とても楽しい時間で癒された。
- プロの演奏家の繊細なピアノを生で聴けて良かった。 など

4 施設の利用状況

・令和6年度の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	6,484	5,046	7,795	5,341	7,130	9,572	11,931	9,727	7,013	5,365	6,614	5,683	87,701

・年度別利用者数

	← 前期指定期間 →		← 当期指定期間 →	
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	49,918人	75,320人	83,309人	87,701人
使用料収入	－	－	－	－

※ 平成30年度から利用料金制

・令和6年度駐車場月別利用台数

(単位:台)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用台数	25,227	23,680	20,083	23,828	30,070	24,043	24,387	18,071	13,965	11,932	12,825	17,020	245,131

・駐車場年度別利用台数

	← 前期指定期間 →		← 当期指定期間 →	
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用台数	133,548台	200,329台	222,103台	245,131台
使用料収入	24,369,600円	39,737,300円	44,865,700円	51,411,500円

5 指定管理者の収支状況

		← 前期指定期間 →	当期指定期間		
		(単位:円)			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	委託料	181,021,000	185,915,671	180,190,445	183,797,574
	利用料金収入	15,258,394	20,337,006	20,642,114	20,676,692
	事業収入	7,315,623	6,182,856	5,542,547	6,805,037
	その他の収入	44,100	42,900	2,394,069	4,511,330
	自主事業収入	0	865,082	841,847	783,347
	前期繰越	4,158,630	4,497,630	0	△ 4,477,780
	計	207,797,747	217,841,145	209,611,022	212,096,200
支出	人件費	44,677,216	48,731,629	52,154,162	51,862,652
	燃料費	34,305	61,890	39,988	32,436
	光熱水費	21,312,120	28,716,900	30,233,327	30,867,800
	委託料	88,799,947	90,120,641	94,308,808	96,008,362
	修繕費	7,848,984	5,551,194	4,011,150	2,890,784
	その他の支出	40,627,545	40,113,645	33,341,367	31,082,070
	計	203,300,117	213,295,899	214,088,802	212,744,104
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		3,626	2,468	2,163	2,096

※ なお、指定管理者への収支補填額は次のとおり計上されている。

令和5年度分収支補填金 4,477,780円（R6年度 その他の収入に計上）

令和6年度分収支補填金 647,904円（R7年度 その他の収入に計上（予定））

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 有

ア 管理業務実績報告書を毎月提出、事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 利用者アンケートを実施

ウ 評価シートによる自己評価を実施

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	・年に2回の財団内研修や他団体主催の研修や接遇研修に参加したほか、防災に関する知識を深めるため、関連する研修に積極的に参加した。 ・主催者と事前に打ち合わせを行い、利用内容を詳細に聞き取ることで必要な備品や希望する使用方法を的確に案内できた。 ・乳幼児向けのコンサートや和のリサイタルを開催するなど、幅広いジャンルの音楽を幅広い年齢層の方々に提供し、高評価を得ている。 ・非常時体制マニュアルおよび危機管理マニュアルを作成するとともに、緊急連絡網を作成し、万一の際に備えている。	開館から25年以上が経過しており、施設はもとより、開館当初から使用している器材等についても不具合箇所が増えていることから、これまで以上に施設巡回を強化させ、安全かつ快適にご利用いただけるよう維持管理に尽力する。 また、貸館にあたっては、主催者との綿密な事前打合せを行うことで、より利用者の要望に沿った形でご利用いただけるようさらなるサービスの向上に努めていく。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	・新規採用職員を対象とした接遇研修に参加するほか、これまで受講した接遇研修の内容を定期的に再確認するなど、よりよい接客サービスの提供ができる職員の育成を図っている。 ・個人情報に記載されている書類等については、キャビネットに保管した上で施錠している。 ・事業ごとに実施しているアンケート調査では、webでの回答も可能とするなど時代のニーズに応じた回答方法を導入しており、利用者の要望を把握するための手法にも工夫を凝らしている。	web研修や、道内で開催される各種研修等を積極的に受講することで、個々のスキルアップと意識の向上を図り、さらに質の高いサービス提供に努める。 利用者の要望に可能な範囲で最大限に答えるため、今後もメール等を活用し、職員間での細部にわたった情報共有により意識統一を図る。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	・事業収支および経営状況ともに適正に行っている。	今後においても、事業収支および経営状況ともにより一層適正に行うとともに、安定した事業運営に努めていく。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・利用内容の詳細な聞き取りや、主催者との事前打ち合わせを綿密に行い、丁寧な案内を心がけている。 ・乳幼児向けのコンサートイベント“Concert for KIDS”や“和のリサイタル”を実施する等、幅広い年代の方々のニーズにあった事業を展開し、高評価を得た。 ・年に1度、本部による検査を実施するなど、適正な保守管理に努めている。 ・修繕はリスク分担に基づき適切に行われているほか、施設照明のLED化を進めるなど、利用者の利便性向上に努めている。	築25年が経過し、老朽化により修繕が必要な設備も多くあるが、日頃から保守点検を行い異常の早期発見に努め、施設の維持管理を適切に行うとともに、市費による修繕が必要なものは優先順位を考慮しながら計画的に市に予算要求している。 今後も来館者が安全に安心して利用できる環境の保持に努めていただくとともに、多種多様な事業を実施することにより、文化芸術に触れる機会や、文化芸術活動の場の提供を図り、親しみを感じられる施設の運営に努めていただきたい。
サービスの 質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・年2回の職員研修のほか、障害者差別解消法や防火・防災に関する研修へ参加など、職員の資質を高める取組を実施している。 ・施設内にアンケート箱を常時設置しているほか、主催事業後のアンケートでは、Web回答も可能とした方式にする等、利用者のニーズに応じた意見の徴収を図っている。 ・視覚障がい者のため、館内の表示板に点字を貼付しているほか、点字シールを貼付したリーフレットを作成するなど、利用者が利用しやすい施設運営に努めている。	接遇をはじめ、クレーム対応に関する研修など、各種研修を受講し、職員の資質向上に取り組んでいる。 主催事業参加者へのアンケートや利用者懇談会により利用者の意見要望を把握し、利用者ニーズに最大限対応しており、より良い施設運営への意欲が感じられる。 今後においても、来館者が安心して利用できる環境の保持に努めていただくとともに、利用者が親しみを感じられる施設の運営に努めていただきたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	・事業収支は適正であり、経営状況はおおむね良好である。	今後も、適正な事業収支、健全な経営の確保に努めていただきたい。

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。